

【君津地域②】平成 29 年度 飼料用米多収品種現地実証展示ほ 成績の概要

1 展示の概要

設置場所	木更津市	品種	アキヒカリ
土性	砂土	播種日	3月19日
播種量	160g/箱	移植日	4月24日
幼穂形成期	6月12日	出穂期	7月7日
成熟期	8月21日	収穫日	8月22日

2 結果の概要(成熟期の調査結果と収量)

稈長	77cm	穂長	19.6cm
穂数	515本/m ²	倒伏程度	1.5
粗玄米重	630kg/10a	標準単収値	524kg/10a

3 多収に向けた栽培管理のポイント及びその取組実績

(1) ほ場の土づくりの実施

・堆肥種類：牛糞堆肥	・施用量：2,000kg/10a
・施用時期：平成28年9月	

(2) 多収品種に必要な量の施肥 ※推奨量は、ページ下の参考のとおりです

・(基肥) N量：3.9kg/10a	※肥料銘柄：飼料用米専用一発15
・(追肥) N量：—	※肥料銘柄：—
追肥実施日：—	

(3) 冷害を避けるための適期の移植

・移植日(5月中旬を推奨)：4月24日

(4) 適切な栽植密度、植付本数で植え付ける

・栽植密度(55株/坪を推奨)：52株/坪
・植付本数(4~6本/株を推奨)：6.3本/株

4 考察等

牛糞堆肥による土づくりと、レタス栽培後のほ場での実証を行った。やや生育のばらつきがあったものの、栽培管理のポイントに基づいた管理の実施によって、高い収量を得ることができた。

(参考) 多収品種に必要な施肥量

	アキヒカリ	夢あおば
基肥 N 量	4 kg/10a (粘質土の場合) 6 kg/10a (壤質土の場合) 9 kg/10a (砂質土の場合)	6 ~ 7 kg/10a (粘質土の場合) 9 kg/10a (壤質土の場合) 12 kg/10a (砂質土の場合)
穂肥 N 量	3 kg/10a	3 kg/10a

※穂肥は、幼穂形成期(幼穂が1~2mmの時期)に施用します